

2023年度入試

入学試験問題集

東京成徳大学・東京成徳短期大学

一般選抜 A 日程入試

B 日程入試

C 日程入試



東京成徳大学 東京成徳短期大学

目 次

一般選抜 A 日程入試	国語	1
一般選抜 A 日程入試	英語	16
一般選抜 B 日程入試	国語	28
一般選抜 B 日程入試	英語	42
一般選抜 C 日程入試	国語	52
一般選抜 C 日程入試	英語	67
一般選抜（A・B・C 日程入試）解答		77

2023年度入学試験実施一覧

試験区分等		試験科目	
		国 語	英 語
一般選抜 A 日程入試	大学	◎	◎
	短期大学	◎	—
一般選抜 B 日程入試	大学	◎	◎
	短期大学	◎	—
一般選抜 C 日程入試	大学	◎	◎
	短期大学	◎	—

短期大学入学試験では、「国語」の学力試験のほか「面接」を実施しました。

「一般選抜 D 日程入試」問題は、各学部・学科の問題集に掲載しています。

2023年度一般選抜入試平均点

【大学】

		A日程入試	B日程入試	C日程入試
国 語	合格者平均	83.5点	72.5点	69.2点
	受験者平均	78.1点	67.9点	63.3点
英 語	合格者平均	54.0点	55.3点	59.7点
	受験者平均	49.8点	51.7点	44.5点

【短期大学】※合格者平均

科 目	A日程入試	B日程入試
国 語	78.1点	67.9点

二〇二三年度 一般選抜入学試験問題 国語 A日程

注意

- 一. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 二. 試験開始の合図があったら、問題冊子のページ数と解答用紙の枚数を確認してください。
問題冊子のページ数は十四ページ、解答用紙はマークシート式解答用紙一枚です。
- 三. 解答は、必ず黒鉛筆もしくはシャープペンシルで記入し、色鉛筆・ボールペン・万年筆などを使用してはいけません。
- 四. 解答用紙の指定欄には、忘れずに氏名・受験番号等を記入してください。
- 五. 試験時間は六十分です。
- 六. 試験終了の合図があったらすみやかに筆記用具を置いて指示を待ってください。
- 七. 問題冊子は持ち帰ってかまいません。

一

次の文章を読んで後の問いに答えよ。

言葉づかいが適切かどうかの判断は、結局それまでにあった文例の記憶によるのです。人間は人の文章を読んで、文脈ごと言葉を覚えます。だから、多くの文例の記憶のある人は、「こんな言い方はしない」という判断ができます。

よい行動をしていきたいと思う人は、よいことをした人の話を聞いて見習うでしょう。同じように、鋭い、よい言葉づかいをしたいと思う人は森鷗外^a、夏目漱石^b、谷崎潤一郎^cとか、現代だったら誰でしょうか、言葉に対してセンスが鋭い、いわゆる小説家・ゲキ作家^ア・詩人・歌人たち、あるいは適切な言葉を使って論文を書く学者、そういう人たちの作品・文章を多く読んで、文脈ごと言葉を覚えるのがよいのです。

骨董^{こっとう}の目利き^dになるためには、よい物を、まず一流品を見続けなければだめだといっています。二流品を見ていては眼がだめになる。文章もそれと同じです。よいと思われるもの、心をひくものを見馴れているうちに、ああ、これは雑だなとか、ここはおかしいとか気づくようになる。自分を引きつけるものはその人にとってよいものなのです。だから、自分を引きつけるものを熟読して、それをいっそう鋭く深く受け取るようにすること。次に、よい文章といわれるものを読んで、どこが違うか、どちらがよいかを自分の目で判断すること。

ときには、「新しい言葉」をつくる人もいます。新しい言葉をつくらうと、現在は落語家やマン才師^イ、あるいはコピーライター^eがしのぎを削っています。戦後にアジャパーだとかトンデモハッパンだとか、一時は流行する表現がつくられました。その大部分は一〇年もたずに消えました。それはつくられたものの底が浅かったのです。

久米正雄が「微笑」でもない「苦笑」でもない笑いを表現したいと思って、「微苦笑」という新語をつくった。

この単語は現在、和英辞典にもコウ目^ウとして立っています。これは人間社会にある一つの事実を的確にとらえて

言語化したから、社会に存在を認められたのです。「わざと変な言葉」を使うと、その場だけは面白がられたりするでしょう。それと社会で存在権を認められる単語とは別です。

人間の行為・行動に、社会のいろいろな状況に応じて新しい行動が出てくるように、必要から新しい言葉が出てきます。それがいい言葉かどうかを感じる鋭い感覚が必要です。そこで必要なことはまず区別できる単語の数を増やすこと。自分が区別して使える語彙ごいが多くなければ、ぴったりした表現ができない。

自分の語彙を増やすことに関しては、小説家とか歌詠みたちなどは、みんな非常な苦心をしています。例えば、与謝野晶子とか斎藤茂吉などの歌人は、辞書を読んでいって単語を拾ったようです。井上ひさしさんは、辞書をたくさん買って頭からそれを読むようですし、大江健三郎さんは、あの堅牢けんろうな製本の『広辞苑』を三冊取り替えたという噂うわさです。『広辞苑』はそう簡単にはこわれない。だから、大江さんがいかに辞典を引いたか分かります。普通の人間は、せいぜい五、六万語知っていれば多い方でしょう。しかし、彼は二〇万語の日本語を消化しようとしたように見えます。しかも覚えた単語をそのままは使わない。大江さんには『万延まんえん元年（注）のフットボール』とか『芽むしり仔撃こち』とか、普通にはない単語の組み合わせがあるでしょう。それは単語そのものではなくて、単語の組み合わせ方において新しくしようとしたのでしよう。

よい言い方、よくない言い方の問題として、「見れる」とか「起きれる」とかの「ラ抜き言葉」が問題にされることがあります。ラ抜き言葉をとがめだてするのも一つの言語感覚です。しかし「見れる」「起きれる」は可能動詞というべきもので、江戸時代に「書かる」から新たに「書ける」という、古典語にはなかった可能動詞がつくられて、今は普通に行われていることを思えば、日本人の意識には「可能動詞」を欲する根源的な欲求があり、それに応えるように新形ができる。その一エカンとして、「見れる」「起きれる」が数十年前から方言的に生じてきたわけで、それが今や広く使われるにいたった。私はこれを使いませんが、この発達は日本語としては

A 動

人の話す言葉のどれが正しいとするかは、なかなかむずかしいことです。それはどこに基準点をおくか、いつの時代、どの言葉を規準とするかによります。どれが正しいかというところにフミこむと、保守的な態度の人、新しいことを好む人、いろいろあって、その人の人生や世界に対する考え方が言葉の選択の上に出てきます。今から何千年も昔の楔形文字くさびがたを解読したところ、「このごろの若者の言葉づかいが悪くて困る」とあったそうです。言葉は人間の行為だから、保守的、改新的という相違があるのは当然です。

私が「単語に敏感になろう」、「違い目について感覚のある人間になりましょう」と言っていることに注意して下さい。言葉をどう使うかは、その人が保守的な態度をとるのか、新しい態度をとるのかによって違う。それはその人その人なのです。これだけが正しい言い方などと簡単にはいえない。「言葉の違いに敏感になろう」。鈍感ではダメです。「ちっとも」と「さっぱり」は違うのか、違わないのか。「お客がちっとも来ない」と「お客がさっぱり来ない」とをくらべると、「さっぱり」には店主の期待はずれの感じがあるなと思うか思わないかです。

単語を的確に使うということで、大事なことが一つあります。例えば、「臆病な人」を「慎重な人」といったら、それは不的確ということになるでしょう。しかし、「臆病」と「慎重」とではまったく別の言葉で間違えようはありません。不的確な表現になった原因は単語ではなく、事実を見る眼が曇っているのです。ほんとうは「臆病」なのに、それを「慎重」な態度だというのは、あるいは真実を避けて表現しているのかもしれませんが。「臆病な政治家」を「あの人は臆病だ」とはっきりと表現するのは、単に言葉に敏感になるだけでなく、事実そのものをよく見る眼と心とが要ることです。はつきり見てきちっと表現する心がまえがなくては、言葉を的確に運用できないですね。

(大野晋『日本語練習帳』による)

(注) 万延元年……一八六〇年のこと

問一 傍線部ア～オのカタカナを漢字に直した場合と同じ文字が用いられる語を、次の①～④の中からそれぞれ

一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、ア①・イ②・ウ③・エ④・オ⑤。

ア ゲキ作家 ① 急ゲキ イ マン才師 ① マン喫 ウ コウ目 ① コウ補

② ゲキ薬 ② 怠マン ② 条コウ

③ 刺ゲキ ③ マン然 ③ コウ水

④ ゲキ怒 ④ 巨マン ④ 技コウ

エ 一カン ① 習カン オ フみこむ ① 雑トウ

② カン境 ② トウ録

③ 返カン ③ 転トウ

④ カン壁 ④ トウ角

問二 傍線部aに「森鷗外」、bに「夏目漱石」、cに「谷崎潤一郎」とあるが、それぞれの作家が書いた作品を、

次の①～⑤の中から一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、a⑥・b⑦・c⑧。

① 細雪 ② 一握の砂 ③ 舞姫 ④ 羅生門 ⑤ こゝろ

問三 傍線部 d「目利き」と e「しのぎを削って」の意味として最も適切なものを、次の①～④の中からそれぞれ

一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、d 9・e 10。

d 目利き

- ① 切れなくなった刃物などを研ぐ人
- ② ほうぼうに目を配って注意する人
- ③ ものの善し悪しを見分けられる人
- ④ どんな物でも見つけるのが早い人

e しのを削って

- ① 激しく争いあって
- ② 悪条件を我慢して
- ③ 苦境を押しつけて
- ④ 他の力を圧倒して

問四

空欄

A

に入る語句を、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は 11。

① 奇妙な

② 正反対な

③ 絶望的な

④ 自然な

問五 傍線部 f「保守的な態度の人」とはどのような人か。適切なものを、次の①～⑤の中から二つ選び、解答

欄にマークせよ。解答番号は、**12**・**13**。

- ① ラ抜き言葉をとがめだてする人
- ② 今から何千年も昔の楔形文字を解読している人
- ③ 大江健三郎のように普通にはない単語の組み合わせをする人
- ④ 「このごろの若者の言葉づかいが悪くて困る」といっている人
- ⑤ 数十年前から方言的に生じてきた「見れる」「起きれる」という言葉を使っている人

問六 傍線部 g「はっきり見てきちっと表現する」ということについて、具体的にあてはまるのはどれか。次の

①～⑤の中から二つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、**14**・**15**。

- ① 相手をよく知っていると、感情に流されてしまい、臆病な場合でも慎重だと感じてしまうことがある。
- ② 慎重な行動に見えても実は臆病だという場合もあるので、よく見極めてから表現しなければならない。
- ③ 高い地位にいる人に、臆病だというのは失礼であるから、慎重な人だと言ったほうが無難だ。
- ④ 臆病な政治家だと言うことは、勇気が必要だが、本当にそう思ったのなら臆病だと言うべきだ。
- ⑤ 臆病と慎重とはほぼ同じ行動となるので、どちらで表現してもあまり変わりがないと言える。

問七 本文で述べられている内容と合うものを、次の①～⑤の中から二つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号

は、**16**・**17**。

- ① 言葉づかいが適切かどうかは、その人が生まれながらに持っているセンスによるものである。
- ② 普通の人間はせいぜい五、六万語知っていればよいので、それ以上に知っていても無駄である。
- ③ 人生や世界に対する考え方はいろいろあってもよいが、言葉には確立された基準があるべきだ。
- ④ 言葉を的確に使うには、言葉に敏感になるだけでなく事実を見極めてそれを表現する心が必要だ。
- ⑤ 人間社会にある事実を的確にとらえて言語化したものは、新しい言葉でも社会に認められることがある。

二

次の文章を読んで後の問いに答えよ。

「しぐさ」ということばは、もともと舞台の上で演じる俳優の動作や表情のことをいったものであった。それがのちに、いつしか転じて、日常生活における人びとの身ぶり一般をさすようになったのである。ともあれ、当初より、他者から見られることが前提とされていたことに注意したい。……〔中略〕……

わが国においては、日常のレイギ^ア作法ひとつを例にとってみても、じつに細やかなしぐさをともなっているのがふつうである。細やかでいて、かつ身ぶりは小さい。ほんのちょっとした^イビミョウな身ぶりである。それは、大げさな身ぶりというけれど、大げさなしぐさとはいわぬことを想起するだけでじゅうぶんであろう。

わたしたちの身ぶりの細やかさは、あんがい自制心のあらわれかもしれない。身ぶりを抑制することが、逆説的に、ひとつの自己主張ともなっている。わたしたち日本人の身ぶりは、つまるところ、このようなしぐさ^aに収斂^{しゅうれん}（注）するのである。

それにしても、わが国の文化は、なんと細やかでかつビミョウなまなざしのコミュニケーションを日常化させてきたことか――。わたしはここで、「まなざし」をめぐる慣用句を例にあげながら、若干の検討をくわえてみたいとおもう。日常の用法にみる慣用句のひとつひとつに、わが国の人びとの深い“生活の知恵”^bがしのばれようというものである。

「目は人の眼（まなこ）」といわれる。わたしたちにとって、目はもっともたいせつな器官のひとつである。だがそれは、たんなる感覚の器官としてではない。目は対象（ヒトやモノ）を見、対象のこころをよむ。と同時に、目は人のこころをもうつし出す。

「目は心の鏡」といわれる。（もっとも、英語でも The eye is the mirror of the soul. という表現がある）。目

を見れば、その人のこころの正邪が知れることをいう。こころが清ければ、おのずから瞳も澄んでいるにちがいない、というわけだ。また、「目は心のA」^cともいわれる。今日ではむしろ、後者の用法のほうが一般にはなじみがふかいかもしれない。いずれにしても、人のこころは目の表情に集約的にあらわれることをいったものである。いつもほんとうにあらわれるかどうか、かならずしもあきらかではないけれども、少なくともあらわれるものと、わたしたちはかたくなに思いこんでいるふしがある。

「B」などともいわれる。わざわざ口にしていなくても、目の表情や動きひとつで、自分の気持ちを相手によく知らせることができる。ことば同様にものを伝えることができる、というのである。これまた、いつも実際に伝えることができるかどうか、かならずしもあきらかではない。科学の方法でもってしても、客観的に実証することはまことにむづかしい。けれどもわたしたちは、少なくとも主観的（心理的）には伝えることができるものと、かたくなに思いこんでいるふしがある。わたしたちの文化には、まなざしが人のこころをうつし出すという、カッコたる心理的事実があるというほかはない。

わたしたちが相手の目を見つめるということは、相手のこころのなかをミスかそうとすることにほかならないのである。だからこそ、わたしたちはお互いに相手の目を見すえてはならないのである。

わたしたちはこの視線をビミョウに避けあうという作法をとおして、「視線の演技」を豊かにはぐくんできた。視線を避けるからこそ、わたしたちの目の表情は多くを語ることができるのである。——この逆説のゆえに、わが国の文化は、「目くばせ」^dをし、「流し目」をおくり、「上目づかい」に人を見る……等々といった、細やかなしぐさを高度に発達させてきたのである。「流し目」ひとつを例にとってみても、それはウィンクよりも、はるかにフクザツかつ細やかなしぐさではなからうか。

さらに、視線は、わたしたちの人間関係をはかるだいじな〈ものさし〉でもある。「目上」「目下」ということばは、その間の事情をもっとも象徴的にあらわしているといえよう。地位や家族関係、年齢などで、自分より上位に

ある人のことを、わたしたちは「目上」という。その反対が「目下」である。つまり、わたしたちは、視線（目線）の位置どりによって、社会的な上下関係をはかる〈ものさし〉にしているのである。

「目八分（はちぶん）に見る」ということばもある。これは、ごうマンな態度でひとに接することをいう。目線の対等の位置をかりに「目十分」であるとすれば、「目八分に見る」ということは、ひとを見おろすことになるわけである。

このようにみてくると、わたしたちの対人関係の場面において、まなざしのないしは視線の問題の重要性は、いくら強調してもしすぎることはないようにさえ、おもわれてくるのである。

（井上忠司『まなざしの人間関係』による）

（注）収斂——多くの要素、条件などが、ある一つのものに集約すること。

問一 傍線部ア～オのカタカナを漢字に直した場合と同じ文字が用いられる語を、次の①～④の中からそれぞれ

一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、ア 18・イ 19・ウ 20・エ 21・オ 22。

ア レイギ

① チキュウギ

イ ビミョウ

① マツビ

ウ カツコ

① コリツ

② セイギ

② ビジュツ

② コベツ

③ ギロン

③ ジュンビ

③ テンコ

④ ギセイ

④ ビリョク

④ コユウ

エ ミスカソウ

① サクサン

オ フクザツ

① フクシュウ

② キュウシュウ

② フクスウ

③ チンタイ

③ キフク

④ トウメイ

④ フクシ

問二 傍線部 a「このようなしぐさ」とはどのようなしぐさか。次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマーク

せよ。解答番号は 23。

① 細やかなしぐさ

② 大げさなしぐさ

③ 演技としてのしぐさ

④ 自己を強く主張するしぐさ

問三 傍線部b「しのばれよう」の「よう」と同じ意味・用法の「よう」を、次の①～④の中から一つ選び、解

答欄にマークせよ。解答番号は24。

- ① もう少し言いようがあるう。
- ② 景気も来年には好転しよう。
- ③ これを君にあげよう。
- ④ みんな、早く寝よう。

問四 空欄 A に入る漢字一字を、次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は

25。

- ① 命
- ② 母
- ③ 窓
- ④ 光
- ⑤ 糧(かて)

問五 空欄 B に入る慣用句を、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は26。

- ① 目を皿のようにする
- ② 目も口ほどに物を言う
- ③ 目からうろこが落ちる
- ④ 目の中に入れても痛くない

問六 傍線部c「視線を避けるからこそ、わたしたちの目の表情は多くを語ることができる」のはなぜか。その説

明として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は27。

- ① 視線を避けることで、相手の感情を引き出し、自身の感情を伝えることができるため。
- ② 視線を避けることが相手への反感や嫌悪を意味しないので、親近感を持って交流できるため。
- ③ 視線を避けることがレイギ作法になっっているので、安心して相手に心を許せるため。
- ④ 視線を避けることで、視線を送ったときのわずかな目の表情の持つ意味が深まるため。

問七 傍線部d「目くばせ」の意味として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせ

よ。解答番号は28。

- ① 好奇心をもって、あちらこちらに目を向けること。
- ② 注意して、あちらこちらに配慮すること。
- ③ 他人の欠点を見つけ出し、あれこれそしること。
- ④ 目を動かして意志を伝達したり、合図すること。

問八

本文の内容と合うものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は **29**。

- ① 視線の位置取りによって真意を誤解されるケースをいかに避けるかが、日本人の対人関係における課題である。
- ② 細やかでかつビミョウなまなざしによって意思伝達をする文化を、われわれ日本人は長い間、はぐくんできた。
- ③ 視線によって自分の心が相手に伝えられるという心理的な事実を、客観的に実証する方法が確立されなければならない。
- ④ 日本人が対等な人間関係を確立するためには、視線を避け、相手にごうマンな態度と思われないようにしなければならない。

2023年度 一般選抜入学試験問題 英 語

A 日程

注意

1. 試験開始の合図があるまでは、問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験開始の合図があったら、問題冊子のページ数と解答用紙の枚数を確認してください。
問題冊子のページ数は13ページ、解答用紙はマークシート式解答用紙1枚です。
3. 解答は、必ず黒鉛筆もしくはシャープペンシルで記入し、色鉛筆・ボールペン・万年筆などを使用してはいけません。
4. 解答用紙の指定欄には、忘れずに氏名・受験番号等を記入してください。
5. 試験時間は60分です。
6. 試験終了の合図があったら、すみやかに筆記用具を置いて指示を待ってください。
7. 問題冊子は持ち帰ってかまいません。

- I. 次の英文を読み、1～6の各問いに対する答えとして最も適切なものを一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

In a moving letter on Twitter, top British gymnasts have reported that abuse in their sport is “completely normalised”. These athletes, including current Olympians and senior competitors, are uniting to speak out about the physical and psychological abuse they have experienced and witnessed in their sport.

Under the hashtag #GymnastAlliance, athletes have been sharing their stories. These include how the sport of gymnastics for many years has cultivated an “environment of fear and mental abuse” and many suggest that while welfare issues have been raised with British Gymnastics, they have not been taken seriously.

In high-performance environments, where athletes are fine-tuned to push themselves to physical and mental limits, abuse can go unnoticed or be deemed “what it takes” to reach the highest levels of performance. British gymnasts report that the abuse is so common that it is accepted by athletes, parents and coaches.

The culture of winning and criteria for success have created a cycle that perpetuates* abusive practices, portraying them as acceptable and, at times, necessary within gymnastics.

Athletes are revered* for their physical attributes, such as strength, speed and stamina, as well as their psychological strength or mental toughness to cope with the demands of elite sport. British gymnasts suggest that this relentless* culture leaves athletes with little choice other than to accept that they should ignore pain, play through injuries, and do whatever it takes in pursuit of success—ideas often instilled* from a young age.

When children and their families gain access to elite “expertise*”, they know many others are waiting to take their place. This can encourage compliance*: continued selection in these systems means accepting “how things are done”.

Because success is so desired, when it is achieved, uncompromising coaching practices in abusive coach-athlete relationships may be re-imagined as effective coaching, with success only deemed possible because of those practices.

For instance, there is a lot of focus on looks and weight and how having the “right” body equates to success. This has created practices, such as daily weighing, that promote harmful bodily expectations, which can crush self-esteem and promote eating disorders*.

British gymnasts have referred to the fear of “rocking the boat” and the need to remain silent to avoid deselection, resulting in athletes who are afraid to speak out because of the consequences it may have on their careers.

Even if they do gain the confidence to speak out athletes may not be taken seriously, with their voices being censored, shutdown or ignored.

(出典：“Winning at all costs — how abuse in sport has become normalised”, *The Conversation*)

(注) perpetuate 永続させる revere 深く尊敬する relentless 情け容赦のない
instill 徐々に教え込む expertise 専門的知識 compliance 言いなりになること
eating disorder 摂食障害

1. What kind of stories have gymnasts been sharing under the hashtag #GymnastAlliance?

- ① Abuse in gymnastics is common and the issue has not been taken seriously.
- ② British Gymnastics has raised the welfare issues of gymnasts and is willing to solve the problem.
- ③ Gymnasts are comfortable in high-performance environments because they are trained.
- ④ Gymnasts happily weigh themselves to maintain the “right” body.

2. Which is NOT included in “abusive practices”?

- ① Doing whatever it takes in pursuit of success.
- ② Ignoring pain.
- ③ Playing through injuries.
- ④ Starting at a young age.

3. According to the passage, what does the phrase “how things are done” mean?

- ① Children and their families encourage compliance with regard to the selection process.
- ② Children and their families gain access to elite “expertise” if they pay a fee.
- ③ Gymnasts are taught not to accept any abuse by their coach.
- ④ Gymnasts must tolerate abusive coaching practices because that is the only way to success.

4. What practices promote “harmful bodily expectations”?

- ① Getting advice from the doctor.
- ② Getting your weight checked daily.
- ③ Going cycling every day.
- ④ Going to the gym daily.

5. Why is it difficult for British gymnasts to speak out about the abuse?

- ① Because coaches support athletes seriously.
- ② Because they are not interested in it.
- ③ Because they are short of funds.
- ④ Because they think it results in their deselection.

6. Which statement is true according to the passage?

- ① Athletes are breaking their silence without fear of the impact on their careers.
- ② Athletes, parents, and coaches deny that the abuse is common.
- ③ Emphasis on looks and weight promotes harmful bodily expectations, which can crush self-esteem and promote eating disorders.
- ④ The culture of winning and criteria for success help to prevent abuse.

Ⅱ. 次の英文を読み、その文意にそって7～11の空所に入れるのに最も適切なものを一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

著作権使用許可が下りなかったため、問題文および設問を掲載しておりません。

なお、問題文と設問は「“500 Words Essay Sample, ” World Essays, worldessays.com」の一部を引用して出題しています。（問題文：約3,200字）

Ⅲ. 次の対話の空所12～15に入れるのに最も適切なものを①～④から一つずつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

Roy Clark is an investigator for an insurance company. He's investigating a fire at a small warehouse. The contents were insured for half a million pounds. He's talking to Dave Grimes, the owner.

Dave: Look, I can't see what you're here for. I've filed out all the forms, right? (12)

Roy: It's not quite that simple, Mr Grimes. We have to be absolutely sure of every detail before we pay you.

Dave: It's all on the form, isn't it?

Roy: Yes ... well. (13)

Dave: How should I know? It was three o'clock in the morning.

Roy: On the form you've put 'the reception area' down.

Dave: That's what the fire brigade* thought. I've got no idea.

Roy: But you put it on the form.

Dave: They said it must have started there — Look, it destroyed half a million quid's worth of stuff!

Roy: There's some dispute about that figure. I'll have to see invoices and delivery notes for it, I'm afraid.

Dave: (14)

Roy: No, no. I don't doubt your word for a moment, Mr. Grimes.

Dave: Oh, all right, then.

Roy: I'm sorry, but I'm bound to ask you the next question, and please believe me that I'm not disputing your statement ... but is it true that business has been very bad recently?

Dave: Who said that? That's nonsense.

Roy: As a matter of fact there was a newspaper report a few weeks ago. It said that there would be 20 redundancies here.

Dave: Oh, yeah. Well, we're reorganizing.

Roy: I see. (15)

Dave: That's right.

(出典: *Streamline English*, Peter Viney, Oxford University Press)

(注) fire brigade 消防隊

- ① Are you calling me a liar?
- ② No doubt the newspaper was exaggerating.
- ③ When do I get my money?
- ④ Where did the fire start?

IV. 次の16～25の英文の空所に入れるのに最も適切なものをそれぞれ①～④から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

16. John came here () the morning of February 2nd.

- ① at ② from ③ in ④ on

17. Not only does the new teacher speak French, () he speaks German.

- ① and ② but ③ or ④ so

18. I'm curious to know () she's really from France.

- ① better ② for ③ whereas ④ whether

19. They all understood the meaning behind () he had done.

- ① that ② what ③ which ④ why

20. Some of the classmates opposed the () of new rules.

- ① introduce ② introduced ③ introduction ④ introductory

21. A good photograph is not () an art photograph.

- ① necessarily ② necessary ③ necessity ④ unnecessary

22. The bride had a dress () in Paris for the wedding.

- ① made ② make ③ makes ④ making

23. Little () I dream that I would get the gold medal.

- ① can ② did ③ do ④ never

24. The partnership () out to be a productive one.

- ① fell ② left ③ shot ④ turned

25. This is () with the previous research conducted in this field.

- ① consistent ② constant ③ transient ④ transparent

V. 次の26～32の対話の空所に入れるのに最も適切なものをそれぞれ①～④から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

26. A: I went home after the meeting.

B: You missed the most important details. ()

- ① I have a laptop.
- ② I heard from him.
- ③ The boss talked about next week's schedule.
- ④ There was a big one.

27. A: Why don't we get some new computers?

B: ()

- ① Because they're not working well.
- ② I don't think we can afford them.
- ③ Since the application should be updated.
- ④ Try our new manager.

28. A: Where in Japan are you from?

B: ()

- ① Exactly, yes.
- ② I doubt it.
- ③ I was born and raised in Tokyo.
- ④ Yes, Japan is a nice country.

29. A: Hello. This is Pam speaking. How may I help you?

B: Hi. ()

- ① Are you interested in that item?
- ② Can I help you find what you're looking for?
- ③ I am free tomorrow.
- ④ I would like to place an order for pickup.

30. A: Let me get my credit card. Could you wait for a moment?

B: Sure. ()

① But please don't take too long.

② I need to go.

③ There's no time for that.

④ Where are you waiting?

31. A: How about camping?

B: () How about next Saturday?

① I don't want to go camping.

② I'm sorry.

③ No, thanks.

④ That sounds great.

32. A: Dave, have you looked at the garden wall lately? It's faded. I want you to paint it.

B: ()

① Good for you.

② I wonder if I can put up with.

③ OK.

④ Thank you.

VI. 次の日本語の意味を表す英文を完成させるために、①～⑥の語を並べ替えて空所を補いなさい。
解答は33～44に入るものの番号を解答欄にマークしなさい。

A. どうして変更点を教えてくれなかったのですか。

Why () (33) () (34) () ()?

① change ② I ③ of ④ the ⑤ told ⑥ wasn't

B. 彼女は昨日になって初めてそのことに気がついた。

It was () (35) () (36) () () it.

① not ② noticed ③ she ④ that ⑤ until ⑥ yesterday

C. 私には勝てる自信が十分あります。

I'm () (37) () (38) () ().

① chances ② confident ③ my ④ of ⑤ to ⑥ win

D. その問題では、私は彼らと同じ意見です。

I () () (39) () (40) () issue.

① along ② go ③ on ④ that ⑤ them ⑥ with

E. あなたが怒るのも無理はない。

You () (41) () (42) () ().

① angry ② be ③ good ④ have ⑤ reason ⑥ to

F. 将来何が起こるかわかりません。

There () () (43) () (44) () in the future.

① happen ② is ③ no ④ telling ⑤ what ⑥ will

二〇二三年度 一般選抜入学試験問題 国語 B日程

注意

- 一. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 二. 試験開始の合図があったら、問題冊子のページ数と解答用紙の枚数を確認してください。
問題冊子のページ数は十三ページ、解答用紙はマークシート式解答用紙一枚です。
- 三. 解答は、必ず黒鉛筆もしくはシャープペンシルで記入し、色鉛筆・ボールペン・万年筆などを使用してはいけません。
- 四. 解答用紙の指定欄には、忘れずに氏名・受験番号等を記入してください。
- 五. 試験時間は六十分です。
- 六. 試験終了の合図があったらすみやかに筆記用具を置いて指示を待ってください。
- 七. 問題冊子は持ち帰ってかまいません。

一

次の文章を読んで後の問いに答えよ。

私は心理療法家という仕事をしていて、多くの人の悩みの相談を受けながら、それらの悩みに共通する問題があるように感じていた。それを私なりの言葉で表現すると「関係性の喪失」ということになる。関係と言わず、わざわざ^a関係性と言うのは、親子関係、師弟関係、医者・患者関係などと「関係」という言葉によって表わされながら、そこにほんとうに感じられる関係として実感されることを示したいと思うからである。

たとえば、病院に行き、検査、検査のあげくに診断を「告知」される。そのようなとき、うっかりすると自分は「人体」として扱われていて、人間と人間としての関係がないと感じさせられてしまう。そして、^bそれが限りなく辛く淋しいことに感じられる、ということはないだろうか。

しかし、これも医学の方から言うとう無理ないことと言えるかもしれない。そもそも近代の医学は、心と体、そして、自と他を明確に区別することによって成立したものである。人間の体を「客観的な対象」として（あっさり言えば物体として）研究することによって得た知識と、それに関連する技術によって、治療を行うのである。それは端的に言えば、関係を切断することによって成立してきた学問であり技術である。

ここで少し^アリクツっぽいことを考えてみよう。一米^{メートル}の物差しを二つに切ったとする。そのとき、片方の端が五十^{センチ}糶から一米までとすると、もう片方の方は〇からいくらまでになるのだろう。不思議なことにここには名前がつけられない。こちらも五十糶とすると、もとに戻すと五十糶の点が二つあっておかしい。そこで四十九・九糶にすると、〇・一糶抜けおちてしまう。このことは数学では連続体問題と呼ばれていることで、粒子をひっつけて全体をつくるのではなく、最初から全体としてある「連続体」というのは、

A

明確に割り切って考えられないのである。

一本の線分を二つに切断するとき、それぞれの端に名前をつけて明確にすると、必ず抜けおちる部分がある。このことを、人間存在という連続体[、]に当てはめてみよう。それを「心」と「体」という明確な部分に分けた途端に、

I。人間という全体存在を心と体に区分した途端に失われるもの、それを「たましい」と考えてみてはどうであろう。それは連続体の本質である。

と言って、連続体のなかから「たましい」だけを取り出すことはできないのだ。それは人間の全体性を考える上で不可欠であるが、それを明確に示すことができないのである。

たましいというのが、従って、人間のなかにある[、]というのではない。しかし、人間のことを割り切って考えるのに反対するときに、それがあるとして発言するのは、極めてユウコウ^イになってくる。たましいがあるというのは、あらゆる明確な区分を前提とする考えに、待ったをかけることである。

ある目的をスイコウ^ウするの^エにジャマになるものは除去しなくてはならない。このような割り切った考えによって殺人を犯すとする。本人はそれで納得しているつもりでも、被害者が夢に出てきたり、果ては幽霊を見たりする。このような現象も、たましいがあるとして説明すると納得しやすい。しかし、これは近代科学の説明とまったく種類の異なるものであることは認識しておかねばならない。

近代はものごとを割り切って考えることによって、随分と生活の便利さを獲得するようになった。しかし、その分だけ「関係性の喪失」に悩まねばならなくなった。あらゆるところで、II 声がきこえてくる。それはすなわち、たましいの喪失である。

そのような悩みをもった人がわれわれ心理療法家を訪ねてくる。われわれはそこで、その人のたましいとの関係の回復を援助することになる。と言ってもわれわれに出来ることは、その人のたましいがその人の自我に話しかけてくることに共に耳を傾けたり、たましいから産出されるイメージのウォッチングをしたりするだけである。

B、普通の大人があまり相手にしない夢や箱庭づくりや絵を描くことなどを大切にするのが、そのな

かに、極めて重要な役割をもって猫が登場してくるのである。猫を「たましいの顕現」と呼びたいほどに感じるときもある。

たましいはそれ自体を取り出すことはできない。

C

、そのはたらきはいろいろと人間のゴカン^オに感

じられる存在として示される。猫はそれらのなかでも、相当にたましいに関連づけられやすい生き物なのである。

(河合隼雄『猫だましい』による)

問一 傍線部ア～オのカタカナを漢字に直した場合と同じ文字が用いられるものを、次の①～④の中からそれぞれ一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、ア①・イ②・ウ③・エ④・オ⑤。

ア リクツ

① クツ伏

イ ユウコウ

① コウ進

ウ スイコウ

① トげる

② 発クツ

② コウ力

② オちる

③ クツ下

③ 傾コウ

③ オう

④ 採クツ

④ 機コウ

④ ツかる

エ ジャマ

① 神ジャ

オ ゴカン

① カン味料

② ジャ利

② カン気扇

③ ジャ口

③ カン弦楽

④ ジャ推

④ カン製はがき

問二 傍線部 a で、筆者がことさらに「関係性」という表現に固執するのはなぜか。次の①～④の中から最も適

切なものを一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は 6。

① 人間関係の大切さがいろいろなところで叫ばれながら、複雑な社会の中で当事者がどういう関係かを把握出来ない現実をふまえているから。

② 人間関係の大切さがいろいろなところで叫ばれながら、現代社会では、人間と人間との本来あるべき関係が見出しがなくなっているから。

③ 複雑な現代社会の中で人間関係も多様になり、人間と人間との関係の中にコンピュータや携帯電話などの情報機器が入り込んでいるから。

④ 複雑な現代社会の中で人間関係も多様になり、本来人間がもっていた家庭や社会における人間関係が全く機能しない時代になっているから。

問三 傍線部 b「それが限りなく辛く淋しい」と感じられるのは、他にはどのような場合が考えられるか。次の

① ～ ④の中から最も適切なものを一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は 7。

① 例えば、通学電車の中でクラスメートに会ったのに、混雑していて気づいても挨拶もできないような淋しさ。

② 例えば、学校で先生から成績のことしか言われず、点数だけが自分を計るものであると感じるような淋しさ。

③ 例えば、帰宅した折に四人家族の誰もがいなくて、夕食をたった一人で食べなければならないような淋しさ。

④ 例えば、親しい友人と旅行を計画したのに、自分の行きたかった所が受け容れてもらえなかったような淋しさ。

問四

空欄

A

～

C

に入る語句を、次の①～⑥の中からそれぞれ一つずつ選び、解答欄にマーク

せよ。ただし、同じ記号を二度用いてはならない。解答番号は、A 8 ・ B 9 ・ C 10。

① そのため

② わずかながら

③ あたかも

④ なかなか

⑤ しかし

⑥ なぜならば

問五 空欄

I

に入る語句を、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答

番号は 11。

- ① それは全体性を失ってしまい、その二つをくっつけてみても元にはかえらない
- ② それは全体性を失うが、その二つが再びくっつく可能性がなくなるわけではない
- ③ 人間存在は、「心」と「体」とに明確に区別でき、連続体とは異質なものであることに気づく
- ④ 人間存在は、物質的な「体」という連続体と、物質では表しえない「心」から構成されることに気づく

問六 空欄

II

に入る語句を、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は 12。

- ① 人間存在の無常感を訴える
- ② 対人関係の多様性を楽しむ
- ③ 現代文明との関係性を疑う
- ④ 人間関係の希薄化を嘆く

問七 本文の内容と合っているものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は13。

① 「心」と「体」に分離した途端に人間の全体性は失われるのであり、人間という連続体の本質は明確に示すことができる。

② 関係の切断によって学問や技術を進歩させたことが、必ずしも人間の「関係性の喪失」が生じた原因とは言えない。

③ たとえ非科学的と言われようとも、心理療法家は人間のなかに「たましい」があると主張しつづけていかねばならない。

④ あらゆる明確な区分を前提とする考えに待ったをかけることが、「関係性の喪失」に悩む人々の回復への援助につながる。

二

次の文章を読んで後の問いに答えよ。

日本の芸術論を見ますと、表現者——芸術家が、きわめて強く他人を意識し、同時に、表現している自分というものを意識していることがわかります。芸術は自己表現という側面を持つのですから、芸術家は自分を意識して当然であるといえますが、日本^aの場合には、その自分が他人にどう見えるかということ^aを、きわめて強く意識しているのです。

話が機微^アにフれてきますが、芸術家というものは、自分を表現することによって、ある種の満足を味わいます。それは何らかの意味において、彼の自我が他人の前で拡張されるからです。もっとキタナ^イい言葉を使っているならば、どんなにつつましい芸術家といえども、表現するということは、何らかの意味において自己を見せびらかすことであり、自己顕示の行為であります。もっともそれは単純な自己顕示ではないので、そこに表現される自己というものは、なまの自己ではなくて、多くの芸術的な訓練、あるいは修練によって変型された自己だといえます。しかしながら、なおかつそこに自分の拡張、あるいは顕示という要素があることは事実なので、これが表に強く出てきますと、それを見せられる他人は当然不愉快な思いをするわけです。

わかりやすい例^ウをあげますと、よくお芝居で、「あの人はうまいけれども、臭い演技をする」という言葉があります。臭い演技をする人が下手な演技者であるとはいえないので、むしろ技巧的にはきわめてうまいのです。うまいにもかかわらず、どこが悪いのかというと、その技巧的な成果以上に、彼の自己顕示が表にちらつくことであり、平たくいえば、どうだ、うまいだろう、どうだ、この工夫は面白いだろう、というひそかな意識が目につくわけです。いかにもやっているぞ、やっているぞ、というその感じが

A

ということになります。これは当然、

洋の東西を問わず見られる現象ですが、日本の芸術家は、不思議にこの自他関係の機微に驚くほど意識的であるよ

うです。そしてこのスルドい自意識^エ、つまり自己拡張が表に出ることを警戒する意識が、そのまま一つの芸術論にまで高まっている例が見られるのです。

一例をいいますと、むかしから日本の短歌の世界では、心と詞（言葉）の釣り合いということが、繰返し考えられています。その場合、短歌というものは、心が余って詞が足りないのがよろしい、というのが大多数の意見であります。もちろんこれには本居宣長の^bような有力な反論もあるのですけれども、あまりうるさくなりますので、そのへんはハブ^オきます。要するに、心がたっぷりしていて、詞が足りないぐらいのもの、これを余情といいます、その余情のあふれたものもいい歌だ、というのが日本の伝統的な考え方だといえそうです。

B、いったいこの心と詞というのは何を意味しているのか、考えてみるとなかなか面白い問題を含んでいます。

C この場合、西洋ふうを考えて、心は歌の内容であり、詞はそれを表現するための形式であるとか、手段であるとか考えますと、これは論理的におかしな議論になります。なぜかというと、歌にどんな内容があれ、どんな心があれ、それが見える以上は、詞によって表現されたものであるはずだからです。詞が足りないにもかかわらず、しかも心が見えるということは、厳密に考えるとあり得ないことです。

D、短歌というのは詞だけで表現するものですから、詞以外の要素はそこに何もないので、もし心が少しでも余分に見えたとすれば、その心もまた詞によって間接に表現されたものであるはずです。

E、本当をいえば、心が余って詞が足りないということは、実際にはあり得ないことで、もしわずかな詞で、たくさん心を表現することに成功したとすれば、その人はたいへんみごとな詞を選んだのであって、やはり詞は十分に足りているということになりました。

そこで、心と詞を対比した日本の歌人の真意は何であったかを考えてみますと、ここでいわれている詞というのは、いわば表に現われた表現の自意識、もっというならば、そこに現われた先ほどの**F**の匂^{にお}いなのです。いかにもきらびやかな、いかにもけばけばしい詞を使って、どうだ、うまいだろう、または、どうだ、面白いだろう

う、という意識が表にちらつくことがいけない、というのが、いわばこの伝統的な短歌論の骨子ではないかと思えます。

日本の芸術家というのは、そういう自分の表現の自意識が表に出る結果、本当の意味の芸術的伝達が妨げられることを極度に心配しています。こういう考え方は、じつはのちの茶道の理論や、あるいは能楽の理論の中に、非常に強く、はっきりと出てくるので、時代は前後しますが、それらの伝書を見ると、真の表現と、それから表現意識とでもいふべきものを厳密に分けようという考え方が現われています。

（山崎正和『生存のための表現』による）

問一 傍線部ア～オのカタカナを漢字に直した場合と異なった文字が用いられるものを、次の①～④の中からそ

れぞれ一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、ア⑭・イ⑮・ウ⑯・エ⑰・オ⑱。

ア フれて

イ キタナイ

- ① 魚を養シヨクする。
- ② 柔らかい感シヨク。
- ③ 壁に接シヨクする。
- ④ 一シヨク即発の時。
- ① オ物の処理をする。
- ② オ濁した河川の水。
- ③ いじめを嫌オする。
- ④ 現職代議士のオ職。

ウ アげますと

エ スルどい

- ① 式典をキヨ行する。
- ② キヨ大な古代遺跡。
- ③ 一キヨに崩壊する。
- ④ キヨ手による発言。
- ① エイ雄を尊敬する。
- ② エイ角的なサーブ。
- ③ エイ敏に知覚する。
- ④ 最新エイの旅客機。

オ ハブきます

- ① 全文シヨウ略する。
- ② 仕事のシヨウ力化。
- ③ 大量シヨウ費する。
- ④ 文部科学シヨウの管轄。

問二 空欄 A に入る語句を、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は 19。

- ① 鼻にかける
- ② 鼻につく
- ③ 鼻が高い
- ④ 鼻がきく

問三 空欄 B に入る語句を、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選び、解答欄にマ

ークせよ。ただし、同じ記号を二度用いてはならない。解答番号は、B 20・C 21・D 22・E 23。

- ① もしも
- ② したがって
- ③ もしくは
- ④ なぜならば
- ⑤ ところで

問四 空欄 F に入る語句を、次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は 24。

- ① 不愉快
- ② 自己顕示
- ③ 自他関係
- ④ 余情
- ⑤ 芸術論

問五 傍線部 a「その自分が他人にどう見えるかということ」を、きわめて強く意識している」の説明として最も適

切なものを、次の①～④の中から一つ選び。解答欄にマークせよ。解答番号は 25。

- ① 表現することで、自己を見せびらかしたいと切望している。
- ② 表現よりも、訓練や修練による自己の変型を重視している。
- ③ 表現の技巧的なうまさ、確かに伝わることを願っている。
- ④ 表現による自己拡張が、表に強く出ることを警戒している。

問六 傍線部b「本居宣長」の脱明として適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

解答番号は **26**。

① 彼は平安時代の歌人であり、『古今和歌集』の編集に主に携わったのち、女性の筆を装って仮名で『土佐日記』を書いた。

② 彼は鎌倉時代に生まれて武士となった後、戦乱の世を離れて出家し、「無常観」を根底とする随筆『徒然草』を書いた。

③ 彼は江戸時代の国学者であり、『源氏物語』の本質は「もののあはれ」にあると考えて、『源氏物語玉の小櫛』を書いた。

④ 彼は明治時代に医学を学ぶためにドイツに留学し、後にその時の恋愛体験に基づいて、初めての小説『舞姫』を書いた。

問七 傍線部c「真の表現と、それから表現意識とでもいうべきものを厳密に分けようという考え方」を、伝統的

な短歌論の用語を用いて言い表すとどのようなになるか。最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、

解答欄にマークせよ。解答番号は **27**。

① 心よりも詞の方が控えめで、心が豊かに感じられるような歌がよい。

② 詞よりも心の方が控えめで、詞が豊かに感じられるような歌がよい。

③ 心と詞の両方が表に強く現われ、豊かに感じられるような歌がよい。

④ 心と詞の両方が控えめで、奥ゆかしさが感じられるような歌がよい。

2023年度 一般選抜入学試験問題 英 語

B 日程

注意

1. 試験開始の合図があるまでは、問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験開始の合図があったら、問題冊子のページ数と解答用紙の枚数を確認してください。
問題冊子のページ数は12ページ、解答用紙はマークシート式解答用紙1枚です。
3. 解答は、必ず黒鉛筆もしくはシャープペンシルで記入し、色鉛筆・ボールペン・万年筆などを使用してはいけません。
4. 解答用紙の指定欄には、忘れずに氏名・受験番号等を記入してください。
5. 試験時間は60分です。
6. 試験終了の合図があったら、すみやかに筆記用具を置いて指示を待ってください。
7. 問題冊子は持ち帰ってかまいません。

I. 次の英文を読み、1～5の各問いに対する答えとして最も適切なものを一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

著作権使用許可が下りなかったため、問題文および設問を掲載しておりません。

なお、問題文と設問は「“The pervasive problem of 'linguistic racism'” from BBC WORKLIFE, June 3, 2021」の一部を引用して出題しています。（問題文：約3,800字）

Ⅱ. 次の英文を読み、その文意にそって6～11の空所に入れるのに最も適切なものを一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

Parents are more concerned about their child's progress in reading than in any other subject taught in school, and rightfully so.

In order for students to achieve in math, science, English, history, geography, and other subjects, reading skills must be developed to the point that most of them are automatic. Students cannot struggle with word recognition when they should be reading quickly for [6] of a text.

Since reading is so important to success in school, parents can and should play a role in helping their children to become interested in reading and in encouraging their growth in reading skills.

Research shows that children learn about reading before they enter school. In fact, they learn in the best manner - through observation. [7], for example, see people around them reading newspapers, books, maps, and signs.

Parents can do a lot to foster an understanding of print by talking with their preschoolers about signs in their environment and by letting their children know they enjoy reading themselves.

When reading to your preschooler, [8]. This procedure is simple and helps children begin to notice words and that words have meaning. They also gain an awareness of the conventions of reading (e.g., one reads from left to right and from the top of the page to the bottom; [9]; and some sentences extend beyond a single line of print).

In the early elementary years, from first through third grades, children continue learning how to read. It is a complex process, [10 (a)] for some and [10 (b)] for others. Care must be taken during these early years not to overemphasize the learning-to-read process.

Reading for pleasure and information develops reading interests and offers

children the opportunity to practice their reading skills in meaningful ways. Parents of elementary-age children should [11] that arouse curiosity or extend their child's natural interest in the world around them.

By encouraging and modeling leisure-time reading in the home, parents take the most important step in fostering their child's reading development.

(出典：“How Can I Improve My Child's Reading?” by Beverley B. Swanson, Reading Rockets)

6. ① accuracy

② comprehension

③ perfection

④ pleasure

7. ① Doctors

② Parents

③ University students

④ Young children

8. ① you don't have to worry about their reading skills

② you should not read aloud

③ you should play the role of a leading figure

④ you should run your index finger under the line of print

9. ① sentences always start with “A”

② sentences are made up of words

③ words are made up of sentences

④ words must include capital letters

10. ① (a) difficult (b) easy
② (a) itchy (b) painful
③ (a) lonely (b) happy
④ (a) beautiful (b) ugly
11. ① ask teachers to give a lot of homework
② encourage them to study foreign language
③ provide reading materials in the home
④ sing many songs

Ⅲ. 次の対話の空所12～15に入れるのに最も適切なものを①～④から一つずつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

Reservations clerk: Northwind Airways, good morning. (12)

Mary Jones: Yes, do you have any flights to Sydney next Tuesday afternoon?

Reservations clerk: One moment, please... Yes. There's a flight at 16:45 and one at 18:00.

Mary Jones: That's fine. Could you tell me how much a return flight costs? I'll be staying three weeks.

Reservations clerk: Economy, business class or first class ticket?

Mary Jones: Economy, please.

Reservations clerk: That would be €346.

Mary Jones: OK. (13)

Reservations clerk: Certainly. Which flight would you like?

Mary Jones: The 16:45, please.

Reservations clerk: (14)

Mary Jones: My name is Mary Jones, that's M-A-R-Y J-O-N-E-S.

Reservations clerk: How would you like to pay, Ms. Jones?

Mary Jones: Can I pay at the check-in desk when I pick up my ticket?

Reservations clerk: Yes, but you will have to confirm this reservation at least two hours before departure time.

Mary Jones: I see.

Reservations clerk: (15) The flight leaves at 16:45, and your arrival in Sydney will be at 9:25 a.m., local time. The flight number is NWA 476.

Mary Jones: Thank you.

(出典: Practical English: Air Travel / Reservations (airline), AudioEnglish.org)

- ① Could I have your name, please?
- ② Could I make a reservation?
- ③ May I help you?
- ④ Now you have been booked, Ms. Jones.

IV. 次の16～25の英文の空所に入れるのに最も適切なものをそれぞれ①～④から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

16. I attended the ceremony () formal dress.

- ① by ② for ③ in ④ with

17. I've been working at the department store () I graduated from college.

- ① for ② since ③ so ④ till

18. The population of Japan is much larger than () of your country.

- ① that ② the one ③ this ④ those

19. More than () else in the world the people of Japan understand the dangers of earthquakes.

- ① anywhere ② everything ③ everywhere ④ something

20. It was because of the typhoon () the trains were late.

- ① how ② that ③ when ④ which

21. Adults around the world speak and sing to babies in () ways.

- ① similar ② similarities ③ similarity ④ similarly

22. There () signs of change in recent years.

- ① has been ② have been
③ will have been ④ would have been

23. Although I had to do my homework, I kept () the web.

- ① browse ② browsed ③ browsing ④ to browse

24. We had () rain in the Shikoku area this summer.

- ① hardly ② only a few ③ too many ④ very little

25. The book is asking us to () the legacies of the Spanish Empire.

- ① climb ② explore ③ run ④ swim

V. 次の26～32の対話の空所に入れるのに最も適切なものをそれぞれ①～④から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

26. A: Hey Sue, do you have a moment? I would like to talk to you about something.

B: Sure. ()

- ① Could you hang on a minute?
- ② See you tomorrow.
- ③ I don't have a moment.
- ④ I'm unavailable at this time.

27. A: Do you know what you plan on majoring in?

B: ()

- ① I am planning to build a house.
- ② I am thinking about political science.
- ③ I didn't know he was a major leaguer.
- ④ I know I have to overcome a lot of problems.

28. A: Is it all right if I sit here?

B: ()

- ① I forgot about it.
- ② I left it there.
- ③ I was always here.
- ④ Sure, I don't mind.

29. A: Can you describe your personality in English?

B: ()

- ① I agree with you on that point.
- ② I'm optimistic by nature.
- ③ Oh, really?
- ④ Yes, it's good for you.

30. A: Who attended the special lecture series?

B: ()

- ① I don't know.
- ② I think John is interested in them.
- ③ Next time I want you to talk about the lecture.
- ④ They always finished on time.

31. A: The phone is ringing again. Let's not answer it. Just let it ring.

B: () It may be important.

- ① No, I don't.
- ② No, we should answer it.
- ③ Yes, I agree.
- ④ Yes, it is very annoying.

32. A: What's the purpose of your visit?

B: ()

- ① I'm here on business.
- ② I'm looking for Gate 20.
- ③ What is your purpose in life?
- ④ When is the next flight?

VI. 次の日本語の意味を表す英文を完成させるために、①～⑥の語句を並べ替えて空所を補いなさい。解答は33～44に入るものの番号を解答欄にマークしなさい。ただし、文頭に来る語も小文字で記してあります。

A. 彼らは何も間違ったことはしていないと彼女は言った。

She () (33) () () (34) ().

① anything ② denied ③ done ④ having ⑤ them ⑥ wrong

B. 誰も遅刻しなかったのは奇跡だ。

That's () (35) () (36) () () late.

① a ② miracle ③ no ④ one ⑤ that ⑥ was

C. このファイルを開くにはパスワードが必要です。

The password () (37) () () (38) ().

① allow ② open ③ this file ④ to ⑤ will ⑥ you

D. 昔からずっと親を尊敬していました。

I () (39) () (40) () () parents.

① always ② have ③ looked ④ my ⑤ to ⑥ up

E. 面白ければどんな本でも OK です。

() (41) () (42) () () as it is interesting.

① any ② book ③ do ④ long ⑤ so ⑥ will

F. 私の研究に対して建設的な批判を歓迎します。

I () (43) () (44) () () research.

① any ② constructive ③ criticism ④ my ⑤ of ⑥ welcome

二〇二三年度 一般選抜入学試験問題 国語 C日程

注意

- 一. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 二. 試験開始の合図があったら、問題冊子のページ数と解答用紙の枚数を確認してください。
問題冊子のページ数は十四ページ、解答用紙はマークシート式解答用紙一枚です。
- 三. 解答は、必ず黒鉛筆もしくはシャープペンシルで記入し、色鉛筆・ボールペン・万年筆などを使用してはいけません。
- 四. 解答用紙の指定欄には、忘れずに氏名・受験番号等を記入してください。
- 五. 試験時間は六十分です。
- 六. 試験終了の合図があったらすみやかに筆記用具を置いて指示を待ってください。
- 七. 問題冊子は持ち帰ってかまいません。

一

次の文章を読んで後の問いに答えよ。

いま日本人はものごとをどう考えたらいいかわからなくなって、とほうに暮れている。日本語のことがあれこれ取り沙汰^{ざた}されるのは、そのせいではないか。

日本は西洋の真似^{まね}をして国家を作った。そのとき国語も作った。標準語も口語文もこのときに出来て、それによって列島を結びつけ一体化することが可能になった。これが日本語である。

しかしせっかくこしらえたのに、国民の日本語能力は低いと判断された。

A

、これは日本語がむずかしいからいけないのだ、易しくすればいいと考えて、漢字を制限し仮名づかいを改めようという案が出された。国語改革の志向である。もちろん反対する者もいた。すったもんだが何十年もつづいたあげく敗戦の騒ぎのなかで断行された。それは何となく成功したように見えたが、国民の読み書き能力の向上は、実を言うと他の条件（教育のフキ^フキュウ、おもしろい読物の激増、その他）に促されたものだったとわたしは思う。しかしそのへんのことは差

当りどうでもいい。ここで大事なのはむしろ^a国語改革の理念を洗い立てることである。あれは近代日本の支配的な言語観を露骨に示しているからだ。

国語改革は読み書き能力を高めたいという欲求から生れた。工員が機械の操作法を読み、作業日誌を記せる。兵士下士官が歩兵操典^{ほへいそうてん}を読み、斥候報告書^{せっこう}が書ける。そういう能力を近代日本は求めた。あるいは、そういう目的に使われる言葉だけを重視した。技師や将校の場合も大筋は変らない。

しかし言語には伝達の道具という局面のほかに、思考の道具という性格がある。人間は言葉を使うことができるから、ものが考えられる。言葉が存在しなかったら、思考はあり得ない。その思考の道具としての日本語についてはちっとも配慮しないのが近代日本の言語政策であったし、言語観であった。

明治日本は、民衆がものを考えないでいてもらいたいと望んだ。彼らが何か考えるのは危険なことだから、禁止して、教育勅語を素直に受入れ、それ以上（以外？）のことは考えない者を、理想の国民像として思い描いた。そのフウチョウは長くつづく。いわゆる四〇年体制（注1）も、それから日本株式会社（注2）も、思考を尊重したりショウレイしたりはしなかったし、その道具としての日本語の機能を高めようという気運は起らなかった。単語には意味内容を明確に指示する力が乏しくてもかまわないし、婉曲語法は社交術や礼儀作法を通り越して、話をとりとめなくするのに役立つた。日本語を厳密な論理に向くものにしよう、精細な分析に適したものにしようとする作業はなおざりにされた。当然のことながら、着实的確に言葉を使って相手を説得し納得させる工夫、整然と反論し巧みに論駁する技術など、必要だと認められるはずがない。典型的なのは政治家の場合である。近代民主政治で大事なのは言葉だそうだが、わが政界の大物はみな辻つまの合わないことを口にし、曖昧朦朧たる言辞を弄する。かつては御稜威（注3）のもと大政翼賛して国が亡んだ。いまは毅然たる態度で肅々と事を進め、国が傾く。こういう風土では、どの分野においても、シュウトウな探求のあげくに訪れる妙想など伝説の世界にしか属さないし、アイディアは盗むのが手っ取り早いことになるだろう。

ものを考えないし、また考えるのに向いてないという事情をよく示すが、日本語における生活語と観念語のはなはだしい乖離（注4）である。前者では「世の中」と言うものが後者では「社会」、前者では「有りの儘」と言うものが後者では「現実」。知は暮しの現場から遠くなり、シサクは専門家に任せられた。観念語のあやつり方にしたって、もともと実感の薄い言葉の組合せだから、磨きあげるのがむずかしかったのである。

総じて言えば大衆と知識人との両方の側で、Cとしての言語が整備していない。成熟していない。これが日本語問題の急所、あるいは一番つらい所なのだが、このことは在来ほとんど取上げられなかった。言語能力とは字面だけのことに限定された。自分の言いたい事柄をはっきりと認識し、まとめあげる力や、相手の言い分を

よく理解し、もし必要があれば問い返したり反論したりする力と読み書き能力との関係は、無視されつづけてきた。いま日本経済はあやうく、政治はひどいことになっている。一方、日本語に対する関心がすこぶる高い。この二つの現象は別々のことのように受取られているけれど、実は意外に密接な関連があるはずだ。というのは、誰も彼もが国を憂えているが、しかし何をどう考えたらいいか、わからない。何も頭に浮ばない。そこで、これは考えるための道具である日本語の性能が低いのではないかという不安が生じたのだ。みんなの心の底で、漠然と。

(丸谷才一の記事による)

(注1) 一九四〇年、第二次近衛内閣が提唱した挙国一致体制。戦時下国民統制の組織として大政翼賛会を組織し、全国に支部を設けて、産業報国会や隣組などを指揮下に入れた。

(注2) 米国商務省のレポートに由来する語。財界が官界・政界と癒着^{ゆちゃく}して国内産業保護政策を打ち出させ、それを労働組合が支持する様子を、一つの会社組織にたとえて言う。

(注3) 「天皇のご威光」を意味する語。

(注4) そむき離れること。はなればなれになること。

問一 空欄 A、B に入る語句を、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、A ①・B ②。

- ① ところが ② なかでも ③ なぜなら ④ そこで ⑤ もし

問二 傍線部ア～オのカタカナを漢字に直した場合、これと同じ文字が用いられるものを、次の①～④の中から

それぞれ一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、ア③・イ④・ウ⑤・エ⑥・オ⑦。

ア フキュウ

① キンキュウの場合

イ フウチョウ

① 富士山のチョウジョウに立つ

② 施設がロウキュウ化する

② 欲求不満をジョウジョウする

③ カキュウ的すみやかに

③ 会費をチョウシュウする

④ ユウキュウの自然

④ 観衆の興奮がサイコウチョウに達する

ウ ショウレイ

① ショウガク金

エ シュウトウ

① シュウチ徹底させる

② 絵画をカンショウする

② キョシュウが注目される

③ 申し出をリョウショウする

③ 自動車のシュウリ工場

④ 無実をショウメイする

④ 早起きのシュウカンをつける

オ シサク

① サクリヤクをめぐる

② 総画サクイン

③ 試行サクゴ

④ 陽動サクセン

問三 傍線部 a 「国語改革の理念を洗い立てる」とは、どのようなことか。その説明として最も適切なものを、次の

の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は 8。

- ① 漢字の制限や仮名づかいの法則を、もう一度しっかり決め直すこと。
- ② 改革者たるべき政界の大物に、辻つまの合わせぬ発言をさせないこと。
- ③ 社交術や礼儀作法を通り越さぬ、適切な婉曲語法を広めていくこと。
- ④ どんな理想を掲げて言語政策がとられたか、調べ上げてあばくこと。

問四 波線部 1 「なおざり」と 2 「言辞を弄する」の意味として最も適切なものを、次の①～④の中からそれぞれ

一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、1 9 ・ 2 10。

1 ① その場だけをうまくとりつくろって済ませること。

② 間に合わせに急いでむりやり作り上げること。

③ 深く心にとめないさま。大事にしないさま。

④ 体面上やつき合いのために、本心でない言動をするさま。

2 ① 言葉をあやつって言い逃れる。

② 雅語を使う答弁を褒めそやす。

③ 言い逃れが骨折り損に終わる。

④ 言い訳する努力を惜しまない。

問五 空欄 C に入る語句を、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は 11。

- ① 伝達の道具 ② 思考の道具 ③ 教育勅語の代用品 ④ 近代政治経済の源

問六 筆者が傍線部b「この二つの現象は～」と考える背景には、日本人は現在このような状況にいるのだろうか

いう、筆者の観点がある。日本人は今どのような状況にあると、筆者は考えているか。最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は 12。

- ① 政治経済の非情な論理に疲れて、日本語で書き残された文化的遺産に、多くの人々が慰めを求め始めた
と、筆者はとらえている。

- ② 政治経済の実状を理解するためには、まず日本語による理解力を高める必要があると、人々が気づき始
めたと、筆者はとらえている。

- ③ 政治経済の現状を打破するためには、日本語が考える道具として機能する必要があると、人々が思い始
めたと、筆者はとらえている。

- ④ 政治経済の惨状を招いた遠因は、西洋の論理の模倣不足にあると考え、人々が日本語の欠点を自覚し始
めたと、筆者はとらえている。

問七

本文の内容と合うものを、次の①～⑤の中から二つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、**13**・**14**。

① 国民の読み書き能力の向上のためには、論理的でかつおもしろい読み物を増加させることが必要不可欠である。

② 日本語の意味内容を明確に指示する力に乏しい性格が、かつて今も日本を危険な状態に導くことにながっている。

③ 専ら上意下達と報告書作成のための能力を、政府は国民に備えさせ、説得術や論駁術は身につけさせなかった。

④ 日本語は伝達の道具としてはすぐれており、盗んだ西洋のアイデアを瞬く間に日本中に広めて、役立ててきた。

⑤ 日本語の機能を高めるよう専門家に働きかけてこなかった責任は、大衆にも知識人にもあるので、反省すべきだ。

たと思うけれど、正直に言えば小説になるほど面白いものではなかった」というしかないだろう。

2 僕は昔から他人の話を聞くのが大好きで、そういう人たちをつかまえては、話をよく聞かせてもらう。べつに小説のネタに使うとかそういうのではなく、ただ単に聞いて楽しむのが目的である。実にいろんな話がある。嘔然^{あぜん}としたり、感心したり、腹^アを力^アかえて笑ったり、背筋がぞっとしたり、一晩聞いても飽きない。

I は

II より奇なりというけれど、まさにそのとおりだ。しかしそんな面白い経験をした人たちが、そのエキサイティングな経験にヒッ^イテキするだけの面白い小説を書けるかというと、必ずしもそうとは限らない。もちろん通常ならざることをふんだんに経験して、それを通常ならざる面白い小説にしあげるジャック・ロンドン型の作家の例もあることはあるけれど、僕がこれまでに実際に見聞きしたかぎりにおいては、そういうのはむしろ例外に属する。

3 これは僕の個人的な意見にすぎないのだけれど、自分が一度何か圧倒的な経験をしてしまうと、それが圧倒的であればあるほど、それを具体的に文章化する過程において人は何か^b激しい無力感のようなもの^bにからめとられてしまうのではないだろうか。どれだけ努力しても、そのときに自分が C と感じたことを他者にむけて再現することができないというストレスは、そのトウジ^ウジャにとつてかなり切ないものであるにちがいない。

これは僕の経験からも言えることだけれど、「俺はこれこれこういうものをこういう具合に書きたいのだ」という気持ちが強いと、いざ机に向かうと文章はなかなかうまく出てこないものである。それはあまりにもアザ^エやかでリアルな夢を、思い出しながら他人に説明するときの苛立ちに似ている。どれだけ一生懸命言葉をつくしてそのとき^エの感覚を誰かに伝えようとしても、本当にそこにあったものは D こぼれ落ち、裏切られていく。

4 それとは逆に、これと^エいってたいした経験はしていないのだけれど、ちょっとしたことに面白みやら悲しみやらを、他人とは違った視点から感じ取れる人たちもいる。そしてそれらの体験を何か別のかたち^エに置き換えて、わかりやすく語ることでできる人たちもいる。どちらかというと、こういう人たちが小説家に近い場所にいる

ような気がする。

5 でもいずれにせよ、僕はほんとうに実際の人生においては語るに足るようなたいした経験をしていない。あのトホウもない物語を書くジョン・アーヴィングが「もし私が自分の実際の経験だけを書いていたら、読者はたぶん二十ページくらいで眠ってしまうだろう」というようなことを書いていたが、その気持ちは僕にはよくわかる。僕の場合はあるいは二十ページすらもたないかもしれない。でも世間一般の人々は、小説家というのはいろんな現実的な体験をもとにして小説を書くのだろうと知っているらしい。たとえば僕がはじめて小説を書いて出版したとき、僕のまわりの人々は急に E と緊張しはじめた。それまでは何ということもなく気楽に接していたのに、僕とのあいだにそれとなく距離を置くようになった。最初のうちはどうして彼らがそんな態度をとるのかよく理解できなかったのだけれど、よくよく話を聞いてみると、その人たちは僕がひょっとして自分たちのことをモデルにして次の小説を書くのではないかと真剣に心配していたのである。僕がそういうタイプの小説を書かないとわかってからは、なんとかもとに戻ったけれど。

（村上春樹「ロールキャベツを遠く離れて」による）

問一 傍線部ア～オのカタカナを漢字に直した場合、これと同じ文字が用いられるものを、次の①～④の中から

それぞれ一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は、ア⑮・イ⑯・ウ⑰・エ⑱・オ⑲。

ア カカえて

① ホウ和状態の溶液。

イ ヒツテキ

① 隣国とテキ対する。

② ホウ律を制定する。

② テキ当にごまかす。

③ 病人を介ホウする。

③ 犯罪をテキ発する。

④ 商品をホウ装する。

④ 水テキがしたたる。

ウ トウジシャ

① ジ間が過ぎていく。

エ アザやか

① セン明に記憶する。

② 殺人ジ件が起きる。

② セン争に反対する。

③ ジ面に腰を下ろす。

③ セン生に相談する。

④ ジ由に考えなさい。

④ 参議院議員セン挙。

オ トホウ

① ト中であきらめる。

② 高等学校の生ト達。

③ 意ト的にごまかす。

④ 全財産を譲トする。

問二 空欄

A

↘

E

 に入る語を、次の①～⑦の中からそれぞれ一つずつ選び、解答欄にマ

ークせよ。ただし、同じ記号を二度用いてはならない。解答番号は、A

20

 ・ B

21

 ・ C

22

 ・ D

23

 ・

E

24

。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| ① ありあり | ② ぜんぜん | ③ そわそわ | ④ たまたま | ⑤ つくづく |
| ⑥ どんどん | ⑦ ひろびろ | | | |

問三 空欄

I

 ・

II

 に入る語を、次の①～⑥からそれぞれ一つずつ選び、解答欄にマークせよ。解答

番号は、I

25

 ・ II

26

。

- | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|
| ① 小説 | ② 詩歌 | ③ 虚構 | ④ 現在 | ⑤ 事実 | ⑥ 経験 |
|------|------|------|------|------|------|

問四 波線部1と2の「けっこう」と文法的に性質が同じものを、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選び、

解答欄にマークせよ。解答番号は、1

27

 ・ 2

28

。

- | |
|-----------------|
| ① 彼はたいした人物であった。 |
| ② たちまち彼は逃げて行った。 |
| ③ 彼には答えがわかっていた。 |
| ④ それから彼は手紙を書いた。 |
| ⑤ 彼はほんとうに悲しかった。 |

問五 次の一文は、1 ～ 5 のどの段落の最初に入るか。段落番号に対応する数字を1 ～ 5の中から一つ選び、

解答欄にマークせよ。解答番号は 29。

でも世間にはちょっと想像もつかないような面白い経験をしている人が少なからずいるものである。

問六 傍線部 a「けっこう多くの人」が持っている小説に対する考え方は、どのようなものだと考えられるか。次の

1 ～ 4の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は 30。

- ① 作者が、自分の面白い経験に基づいて書き表したものが小説である。
- ② 作者が、他人に聞いた経験に基づいて書き表したものが小説である。
- ③ 作者が、自分の経験を離れて空想して書き表したものが小説である。
- ④ 作者が、自分の外国で生活した経験を書き表したものが小説である。

問七 傍線部 b「激しい無力感のようなもの」の説明として、最も適切なものを次の 1 ～ 4の中から一つ選び、

解答欄にマークせよ。解答番号は 31。

- ① 自分の圧倒的な経験を、そのまま再現しただけの文章しか書けないというあきらめ。
- ② 自分の圧倒的な経験は、自分一人の心の中に大切に留めておきたいという思い入れ。
- ③ 自分の圧倒的な経験を、どうしても他人に伝えることができないというもどかしさ。
- ④ 自分の圧倒的な経験は、他人に伝えるほど価値のあるものではないという思い込み。

問八 傍線部c「そういうタイプの小説」について、以下の問いに答えよ。

(1)このようなタイプの小説の例として、適切でないものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。解答番号は32。

- ① 作者が、自分の実際の経験だけをそのままに書いた小説。
- ② 作者が、いろいろな現実的な体験を元にして書いた小説。
- ③ 作者が、自分のまわりの人々をモデルにして書いた小説。
- ④ 作者が、現実的な体験やモデルに基づかずに書いた小説。

(2)このようなタイプの小説は、我が国では明治時代の後半以降、自然主義の作家たちによって多く書かれた。

次の①～④の中から、自然主義の作家を一人選び、解答欄にマークせよ。解答番号は33。

- ① 泉鏡花
- ② 夏目漱石
- ③ 森鷗外
- ④ 島崎藤村

2023年度 一般選抜入学試験問題 英 語

C 日程

注意

1. 試験開始の合図があるまでは、問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験開始の合図があったら、問題冊子のページ数と解答用紙の枚数を確認してください。
問題冊子のページ数は11ページ、解答用紙はマークシート式解答用紙1枚です。
3. 解答は、必ず黒鉛筆もしくはシャープペンシルで記入し、色鉛筆・ボールペン・万年筆などを使用してはいけません。
4. 解答用紙の指定欄には、忘れずに氏名・受験番号等を記入してください。
5. 試験時間は60分です。
6. 試験終了の合図があったら、すみやかに筆記用具を置いて指示を待ってください。
7. 問題冊子は持ち帰ってかまいません。

I. 次の英文を読み、1～5の各問いに対する答えとして最も適切なものを一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

著作権使用許可が下りなかったため、問題文および設問を掲載しておりません。

なお、問題文と設問は「A Background to English (New Edition), P. S. Tregidgo, Longman」の一部を引用して出題しています。(問題文：約3,800字)

Ⅱ. 次の英文を読み、その文意にそって6～11の空所に入れるのに最も適切なものを一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

The general election for Japan's lower house last October was the first since the act on "promotion of gender equality in the political field" three years earlier. Yet the number of women elected to the 465-seat House of Representatives actually fell — to 45, down two from 2017, when Japan ranked 163rd among 193 countries for gender equality in politics. Feminists wanted the act to require parties to field equal numbers of male and female candidates. But after [6] from right-wing Diet members, it only requires political parties to make "every possible effort."

[7] in Japan dates back to the end of the 19th century, when women demanded easier access to education and greater political rights. As part of [8] during the Meiji era (1868-1912), primary education became compulsory for all from 1872; an 1886 decree* required prefectural authorities to provide secondary education. Most universities, however, only accepted women after 1945, and even then, until 1995, most women attended two-year junior colleges. Everyone in Japan remembers the scandal, in 2018, when Tokyo Medical University (private) admitted that it had been reducing female applicants' entrance exam scores for years.

Even so, there have been signs of change in recent years. In January 2021, Akiko Matsuo, founder of the feminist publisher Etc.books, opened Tokyo's first feminist bookshop. In March 2019, Matsuo and feminist writer Minori Kitahara had launched Japan's #MeToo #WithYou movement, calling for demonstrations against the acquittals* of four men accused of sexual assault.

Mori, who was head of the Tokyo 2020 Olympics organizing committee, provoked worldwide outrage in February 2021 with remarks about "talkative

women” prolonging meetings. A petition launched the following day calling for “appropriate sanctions” against him [9] 110,000 signatures in two days. A Kyodo poll found that 60 percent of Japanese believed he should step down as committee head. A number of Olympic sponsors and celebrities distanced themselves from his remarks, and more than a thousand volunteers refused to help out during the Olympics. Despite Prime Minister Yoshihide Suga’s support, Mori was forced to step down, the first time an LDP* heavyweight had resigned over [10].

On February 6, the Choose Life Project livestreamed on YouTube a two-and-a-half-hour forum titled “Don’t Be Silent,” hashtag (in Japanese) #WomenWhoRefuseToKnowTheirPlace. Twenty-five writers, publishers, NGO members, and activists were invited to comment on Mori’s remarks, especially his statements (less publicized abroad) that women were “competitive”: “When one raises her hand and speaks, they probably think they should speak, too.” He added that the committee included seven women, but “luckily they all know how to behave.” The participants agreed that [11], and that it was time for them to speak out.

(出典：“Japanese Women Are Fighting Back Against Pervasive Sexism”, *The Nation*, January 10, 2022)

(注) decree 法令 acquittal 無罪判決 LDP: Liberal Democratic Party 自由民主党

6. ① enthusiastic consent

② fierce opposition

③ full support

④ positive response

7. ① Adultery
② Feminism
③ Masculinity
④ Politics
8. ① commemoration
② decolonization
③ immigration
④ modernization
9. ① collected
② destroyed
③ rejected
④ signed
10. ① environmental pollution
② national security policy
③ racial discrimination
④ sexist behavior
11. ① the LDP strongly condemned discrimination against women
② the LDP wanted to make an effort
③ the LDP was good at taking positive action
④ the LDP was incapable of bringing about change

Ⅲ. 次の対話の空所12～15に入れるのに最も適切なものを①～④から一つずつ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

Jessie: Good morning. This is Jessie Lipman calling from Wexman. (12)

Rudy: Certainly. Are you ordering from our catalog?

Jessie: Yes, I have the item numbers. But, before I place the new order, I wanted to check on some items we have on backorder*.

Rudy: Sure, let me pull up your account. It looks like you have two items that are still outstanding, but we should have that to you by the end of the week.

Jessie: (13)

Rudy: It should arrive no later than the 19th.

Jessie: Okay. Let me give you the new order. The first item is 2456. We'd like 52 boxes. Last time, we were able to buy in bulk and got the wholesale price. I'm hoping we can negotiate that again for this order.

Rudy: That's not a problem. (14)

Jessie: The second item is 6849. We'd like 40 of them.

Rudy: There's a price reduction on that item of 10%. That brings the net price to \$19. Anything else?

Jessie: That's it for now. There are a few things we need to order, but I still need to submit a requisition for a purchase order. Can you fax over an invoice for the items I just ordered?

Rudy: Sure, I'll get that to you by the end of the day. (15)

Jessie: No problem. Thanks.

(出典: "Daily English 193 — Placing a Business Order", ESLPod.com)

(注) backorder 入荷待ち

- ① Can you give me a delivery date?
- ② I wanted to place an order.
- ③ We appreciate your order.
- ④ What are the other items?

IV. 次の16～25の英文の空所に入れるのに最も適切なものをそれぞれ①～④から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

16. I feel relaxed () any situation.

- ① but ② for ③ in ④ of

17. The president of the company is expected () resign.

- ① at ② for ③ on ④ to

18. All () him have failed.

- ① but ② for ③ not ④ other

19. Revenues have doubled () the increase in tourists.

- ① because ② because of ③ due ④ owing

20. Isn't this the café () they serve really bad coffee?

- ① how ② what ③ when ④ where

21. Is that your neighbor () party we went to last week?

- ① what ② who ③ whom ④ whose

22. The company can () create better proposals for solar energy.

- ① define ② definite ③ definitely ④ definition

23. Train services between Shimbashi and Yokohama () in 1872.

- ① began ② had begun ③ have begun ④ was begun

24. I can't afford () on vacation this year.

- ① go ② gone ③ to go ④ to going

25. I went to New York on a business trip, so I didn't have () free time to go sightseeing.

- ① lots ② many ③ much ④ very

V. 次の26～32の対話の空所に入れるのに最も適切なものをそれぞれ①～④から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

26. A: Justin, did you hear somebody scream?

B: ()

- ① I didn't hear anything.
- ② No. I have never met before.
- ③ No, this is my first time.
- ④ Yes, it's my favorite.

27. A: What are the side effects of this medicine?

B: ()

- ① You are allergic.
- ② You have to fill out this form.
- ③ You may feel sleepy.
- ④ You should take it twice a day.

28. A: Do you work for the federal government?

B: ()

- ① No, I can't work the whole day today.
- ② No, I work six days a week.
- ③ Yes, I can work for him.
- ④ Yes, I work for them.

29. A: You haven't seen my key around here, have you?

B: ()

- ① Don't forget to take it with you.
- ② I bought it at Mary's.
- ③ Look on the kitchen table.
- ④ No, you haven't.

30. A: Hello, I'd like to speak to the principal, please.

B: ()

- ① I certainly hope so.
- ② May I ask who is calling?
- ③ Thanks for calling. Good bye.
- ④ What did you say to him?

31. A: What's wrong, Charlie?

B: ()

- ① I think he is wrong.
- ② I'm a bit feverish.
- ③ Thank you.
- ④ Yes, I'm wrong.

32. A: What would you like to order?

B: ()

- ① Can we have the check?
- ② I'll have what he is having.
- ③ I'm ready to order.
- ④ The meal was excellent.

VI. 次の日本語の意味を表す英文を完成させるために、①～⑥の語を並べ替えて空所を補いなさい。

解答は33～44に入るものの番号を解答欄にマークしなさい。ただし、文頭に来る語も小文字で記してあります。

A. 今日は外出しないほうがいい。

You () (33) () () (34) ().

① better ② go ③ had ④ not ⑤ out ⑥ today

B. 私がこれから言うことを肝に銘じておきなさい。

Please remember () () (35) () (36) ().

① going ② I'm ③ tell ④ to ⑤ what ⑥ you

C. その書類は今月末までに提出しなければなりません。

The documents () (37) () (38) () () this month.

① be ② by ③ must ④ of ⑤ submitted ⑥ the end

D. 私は団体旅行よりも一人旅の方が好きです。

I () (39) () (40) () ().

① alone ② group ③ prefer ④ to ⑤ tours ⑥ traveling

E. 私たちは3人家族です。

() () (41) () (42) ().

① a ② are ③ family ④ of ⑤ three ⑥ we

F. 彼はフランス語がとても上手だ。私も彼の半分でも話せたらなあ。

He speaks French very well. I wish () (43) () ()
(44) () well as he.

① as ② could ③ half ④ I ⑤ it ⑥ speak

一般選抜 A 日程入試・B 日程入試・C 日程入試解答

国語	A 日程 一 問一 ア 1…② イ 2…③ ウ 3…② エ 4…② オ 5…① (各 2 点) 問二 a 6…③ b 7…⑤ c 8…① (各 3 点) 問三 d 9…③ e 10…① (各 4 点) 問四 11…④ (5 点) 問五 12・13…①・④ (完答で 6 点) 問六 14・15…②・④ (完答で 6 点) 問七 16・17…④・⑤ (完答で 6 点) 二 問一 ア 18…① イ 19…④ ウ 20…④ エ 21…④ オ 22…② (各 2 点) 問二 23…① (5 点) 問三 24…② (5 点) 問四 25…③ (5 点) 問五 26…② (4 点) 問六 27…④ (6 点) 問七 28…④ (7 点) 問八 29…② (8 点)
	B 日程 一 問一 ア 1…① イ 2…② ウ 3…① エ 4…④ オ 5…④ (各 2 点) 問二 6…① (6 点) 問三 7…② (6 点) 問四 A 8…④ B 9…① C 10…⑤ (各 4 点) 問五 11…① (5 点) 問六 12…④ (5 点) 問七 13…④ (6 点) 二 問一 ア 14…① イ 15…③ ウ 16…② エ 17…① オ 18…③ (各 2 点) 問二 19…② (5 点) 問三 B 20…⑤ C 21…① D 22…④ E 23…② (各 3 点) 問四 24…② (5 点) 問五 25…④ (5 点) 問六 26…③ (5 点) 問七 27…① (8 点)
	C 日程 一 問一 A 1…④ B 2…① (各 3 点) 問二 ア 3…③ イ 4…④ ウ 5…① エ 6…① オ 7…② (各 2 点) 問三 8…④ (6 点) 問四 1 9…③ 2 10…① (各 5 点) 問五 11…② (5 点) 問六 12…③ (6 点) 問七 13・14…②・③ (完答で 7 点) 二 問一 ア 15…③ イ 16…① ウ 17…② エ 18…① オ 19…① (各 21 点) 問二 A 20…⑤ B 21…② C 22…① D 23…⑥ E 24…③ (各 2 点) 問三 I 25…⑤ II 26…① (各 3 点) 問四 1 27…⑤ 2 28…② (各 4 点) 問五 29…② (3 点) 問六 30…① (3 点) 問七 31…③ (3 点) 問八 32…④ (3 点) 33…④ (4 点)

英語	A 日程 I 1…① 2…④ 3…④ 4…② 5…④ 6…③ (各 3 点) II 7…② 8…① 9…② 10…④ 11…③ (各 3 点) III 12…③ 13…④ 14…① 15…② (各 2 点) IV 16…④ 17…② 18…④ 19…② 20…③ 21…① 22…① 23…② 24…④ 25…① (各 2 点) V 26…③ 27…② 28…③ 29…④ 30…① 31…④ 32…③ (各 3 点) VI 33・34…②・③ 35・36…⑤・④ 37・38…④・① 39・40…⑥・③ 41・42…③・⑥ 43・44…④・⑥ (それぞれ完答で各 3 点)
	B 日程 I 1…③ 2…① 3…① 4…① 5…③ (各 3 点) II 6…② 7…④ 8…④ 9…② 10…① 11…③ (各 3 点) III 12…③ 13…② 14…① 15…④ (各 2 点) IV 16…③ 17…② 18…① 19…① 20…② 21…① 22…② 23…③ 24…④ 25…② (各 2 点) V 26…① 27…② 28…④ 29…② 30…① 31…② 32…① (各 3 点) VI 33・34…⑤・① 35・36…②・③ 37・38…①・② 39・40…①・⑥ 41・42…②・③ 43・44…①・③ (それぞれ完答で各 3 点)
	C 日程 I 1…④ 2…④ 3…① 4…④ 5…③ (各 3 点) II 6…② 7…② 8…④ 9…① 10…④ 11…④ (各 3 点) III 12…② 13…① 14…④ 15…③ (各 2 点) IV 16…③ 17…④ 18…① 19…② 20…④ 21…④ 22…③ 23…① 24…③ 25…③ (各 2 点) V 26…① 27…③ 28…④ 29…③ 30…② 31…② 32…② (各 3 点) VI 33・34…①・⑤ 35・36…①・③ 37・38…①・② 39・40…⑥・④ 41・42…①・④ 43・44…②・③ (それぞれ完答で各 3 点)